

令和 8 年 5 月 11 日発行

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

農業担い手メールマガジン臨時号（第 4 5 1 号）

◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆・☆・◆

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

-----  
【農業担い手メールマガジンの「読者アンケート」の結果概要】  
-----

農業担い手メールマガジンにおいて読者の皆様が必要とする情報をお伝えできているのかどうかを確認するため、令和 8 年 3 月に「読者アンケート」を実施いたしました。アンケートにご協力いただいた方々にはお礼を申し上げます。本臨時号ではその結果の概要をご紹介します。

今回のアンケートでは全国の 158 名の方々から貴重なご意見をいただくことができました。ご回答いただいた方について職業別にみると、約 7 割が農業者の方でした。農業者以外では公務員、会社員、農協・その他団体職員の順に多くなっています。

必要としている情報についての質問（複数回答可）に対しては、約 9 割の方から「農業支援対策（補助事業等）」を回答いただきました。次いで「新たな農業技術に関する情報」で約 7 割の方から回答をいただきました。こうした回答から農業経営に関する記事や、農作業の効率化に関する記事に高い関心があることが示されました。

必要としている情報を得られているかどうかの質問に対しては、「得られている」、「概ね得られている」との回答が約半数ありました。しかしながら、取得した農業関連情報のうち農業担い手メールマガジンから得た情報が占める割合の質問に対しては、「ほぼ参考にならない」、「1 割未満である」との回答もありました。

また、メールマガジンの配信頻度については、現在の頻度（月に 1 回）が妥当と回答する方が約 8 割を占めました。

農業担い手メールマガジンの配信が終了した場合に困ること（主な理由をひとつ）の質問に対しては、「定期的なウェブサイトの巡回が必要になる」、「個人の携帯端末を用いた SNS からの情報収集が必要となる」旨の回答が約半数を占めました。一方で、特に困らないと

